

1. 設置状況

名 称	担 当地 域	運 営 主 体
島田市第一中学校区 地域包括支援センター	島田第一中学校区 北中学校区	医療法人社団健社会
島田市第二中学校区 地域包括支援センター	島田第二中学校区	社会福祉法人島田市社会福祉協議会
島田市初倉中学校区 地域包括支援センター	初倉中学校区	社会福祉法人島田福祉の杜
島田市六合中学校区 地域包括支援センター	六合中学校区	
島田市金谷中学校区 地域包括支援センター	金谷中学校区	社会福祉法人島田市社会福祉協議会
島田市川根中学校区 地域包括支援センター	川根中学校区	

2. 地域支援事業

(1) 包括的支援事業

① 介護予防ケアマネジメント業務（指定介護予防支援事業所分と合わせて計上）

	島田市全体				各包括						
	H30 年度	R元 年度	R2 年度	R3 年度	第一	第二	六合	初倉	金谷	川根	
新規契約者数	350	317	308	313	87	71	33	40	59	23	
介護予防サービス 計画作成数（件）	2,058	1,756	1,689	1,653	478	392	173	157	283	170	
内 訳	委託分	1,064	739	740	633	163	178	74	76	81	61
	包括分	994	1,017	949	1,020	315	214	99	81	202	109
サービス終了後評価数(人)	2,093	1,647	1,527	1,600	456	369	185	116	304	170	

要支援認定者及び介護予防・生活支援サービス事業対象者に対する介護予防ケアマネジメント

*委託先：居宅介護予防支援事業所 市内 34 事業所 市外 38 事業所

令和元年度の介護予防サービス終了後評価数 1,600 人

(内訳) 状態を維持している 29 人、計画変更 1,351 人、要介護に移行した 129 人、一般介護
予防事業利用 38 人、死亡・転居 17 人、その他入所等 36 人

②総合相談支援業務

相談件数

	島田市全体				各包括					
	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	第一	第二	六合	初倉	金谷	川根
新規受付件数	2,153	1,948	2,143	2,069	446	479	228	241	500	175
継続対応	4,252	4,397	5,001	4,828	979	789	867	772	947	474
合計	6,405	6,346	7,144	6,897	1,425	1,268	1,095	1,013	1,447	649

相談内容

相談内容	R3年度件数（割合）
介護・サービス利用	4,536（65.7%）
健康・医療	832（11.9%）
生活費・金銭管理	163（2.4%）
家族関係	100（1.4%）
サービス等の苦情	44（0.6%）
住居	119（1.7%）
権利擁護（成年後見制度等）	140（2.0%）
消費生活（消費者被害）	35（0.5%）
高齢者虐待	161（6.4%）
認知症	439（6.4%）
高齢者以外の相談	52（0.8%）
その他	285（4.1%）

③権利擁護業務

年度別高齢者虐待にかかる相談取扱件数（養護者による虐待）

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
件数	27件	17件	19件	20件

令和3年度の状況

認定 ・虐待を確認または虐待と判断 16件（前年度からの継続ケースを含む）
 ・その他（虐待でない・通常支援） 1件
 事実確認中 3件

種別	身体的虐待	放棄・放任	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	その他	合計
件数※	11件	4件	7件	0件	2件	1件	25件

※16件の内訳（重複ケースあり）

④包括的・継続的マネジメント支援業務

介護支援専門員に対する個別支援

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ケースの相談	1,305件	1,257件	1,429件	1,563件
困難事例（再）	359件	516件	595件	679件
プランケアマネジメント指導	647件	473件	446件	460件

○島田市主任介護支援専門員連絡会：1回

○事例研究会：1回（10月）：延べ 52人参加

○介護支援専門員研修 2回

8月 「在宅生活を継続するために意識したい筋肉や運動について」
 ～理学療法士がアセスメント訪問や訪問Cで指導する内容などを知り
 日々の業務で対象者と共に意識し取り組むために～

講師 株式会社 リハライフサポート 理学療法士 栗田 真自先生

2月 「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の理解を深めよう」
 ～ケアマネジャーが意識したいACPのこと～

講師 神戸大学医学部附属病院緩和支援治療科 木澤 義之先生

(2)多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

①地域ケア会議の開催

地域課題の検討 7回

第一	回数 2回 テーマ ・伊久美地区における地域活動について ・多職種を尊重・理解するという事
第二	回数 1回 テーマ ・出張相談会の立ち上げについて
六合	回数 1回 テーマ ・岸町介護の集いの開催について
初倉	回数 0回
金谷	回数 3回 テーマ ・介護離職防止に向けて ・釜谷居場所づくり ・コロナ禍での地域活動の継続について
川根	回数 0回

個別ケースの検討 20回

第一	回数 3回 テーマ ・認知機能の低下もあり、日常生活に不安を抱えている高齢者の一人暮らしを支える ・住まいの選択における自己決定支援と地域での支援体制について ・糖尿病悪化防止のための改善策を関係者で共有し夫婦での在宅生活継続を支援する
第二	回数 8回 テーマ ・金銭管理ができ、安心して在宅生活を送る ・地域や関係者が住宅支援を安心して提供するには ・入院して治療を開始する ・対象となる訪問介護の生活支援の回数の検証 ・介護力のない長女に在宅生活が困難であることを理解させる ・妻との分離と施設入所について ・後見制度利用し債務整理を行い生活の立て直しをする ・退院後の在宅生活について

六合	回数 1回 テーマ ・判断能力が低下した独居高齢者の金銭管理について
初倉	回数 3回 テーマ ・物忘れの進行がある中での在宅サービス開始に伴う地域との情報共有 ・緊急性はないが虐待が認められたケースに対する情報共有と今後の方向性について ・地域内での独居生活継続についての検討
金谷	回数 3回 テーマ ・独居高齢者の支援体制について ・若年性認知症の方の見守り体制について ・精神疾患の疑いのある長男と暮らす高齢者への支援体制について
川根	回数 2回 テーマ ・被害妄想の強い独居高齢者の支援方法の検討 ・多額の債務及び認知症状に疑いのある高齢者の支援方法を検討する